

# 美術と技術の 作品展

2024

2025 2/28(金) 3/1(土) 2(日)

(2/28(金)は、学内公開日です。)

開場時間 10:00～16:00

普段着の作品に  
会いに来てください

和光幼稚園・和光小学校



一般参観の方はお申し込みください ▶

※ 在校生の家族・親族の方  
の申し込みは不要です。

和光幼稚園 和光小学校

TEL. 03-3420-4353

156-0053 世田谷区桜2-18-18





## 小学校 美術

子どもが絵を描くことで、人や自然のなかで「感じとる力」「ものを見る力」「人と人とのふれあいや、人との共感」が育っていくと考えています。

子どもの絵には生活感情や思いが込められています。  
今を生きる「生」そのものです。

うまい・へた、描ける・描けないという視点を取っ払い子どもたちの色々な「今」を感じてもらえたらと思います。



## 工作技術

「目で見ずに、手で見る。」

6年生のために特別授業をしてくださった職人さんの言葉です。

実際に触れることでわかること、触れてみないとわからないこと。

子どもたちはたくさんの素材や工具に触れることで、本当に「わかる」体験を積み重ねています。世の中にある「もの」の精巧さや、その価値を見抜く目が育っていきます。

自分が使うもの・遊ぶものを自分の力で生み出すことは大きな喜びです。そんな自信と喜びに溢れた子どもたちの作品をご覧ください。







<ごあいさつ>

校園長 帯刀 彩子

和光小学校・和光幼稚園では、子どもたちの表現の世界を大事にしています。それは、日常生活でも同じことです。和光の子どもたちは毎日の学校生活・幼稚園生活で生き生きと自分を表現しており、それが「美術」や「工作技術」の表現にも繋がっていると考えます。

授業や保育では、それぞれが夢中になって、または集中して取り組んでいますが、その中では、子どもと教師・保育者、または子ども同士、様々対話しながら関係性の中で行われています。友だちや先生にかけられた一言で向かっていく気持ちや表現が変化していきます。

今年度から、「美術と技術の作品展」という名称に変更しました。昨年度までは幼稚園が「びじゅつてん」、小学校が「美技術展」となっていましたが、同時開催の中で同じ名称にできないかと検討を重ね、「美術と技術の作品展」となりました。

和光小学校・和光幼稚園ともに「作品」を創るための授業や保育をしているわけではありません。子どもたちの豊かな表現があり、その先にこの行事で展示する「作品」があると考えています。この名称をそのような視点で捉えていただければと思います。

どうぞ小学校と幼稚園の両方を見ていただき、子どもたちの表現の世界を感じ取ってもらえると幸いです。





# 子どもたちの9年間が 一堂に集う3日間

## 幼稚園

和光幼稚園では、子どもたちが夢中になった体験や身近にあるものを題材に選びます。

絵に描くことで自分が体験したことを人と共有したり、改めて絵に描いてみる、よく見てみることで新たな発見をする機会にもなります。

また、題材ごとに絵の具やクレパス、サインペンをはじめいろいろな画材に出会うことも大切にしています。

3学年の「絵」が揃う作品展です。子どもたちの絵を通して成長を感じることができます。

※ 幼稚園は美術の作品のみの展示となります。

